# 2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士専攻科	科目	] [	<u>x</u>	分	専門分野	授業の方法	Ē	<b>講義</b> 》	寅習
科目名	臨床支援技術学	必修/	/選技	尺0	D別	必修	授業時数(単位数)	30	(2)	時間(単位)
対象学年	1年	学期及	ひび	曜日	時限	通年	教室名			
担当教員	木田 博太	大阪国際がんセンター・大阪急性期・総合医療センターにて、臨床工学技士のタスクシフトに関する業務に多数従事。臨床工学技士資格更新済。								

## 《授業科目における学習内容》

臨床支援技術学について、臨床工学技士が実施するタスクシフト業務を中心に、新たに実施されている各種業務についても 総合的に理解することを目的とする。

#### 《成績評価の方法と基準》

期末試験(70%)と出席、授業中の課題(30%)を総合的に判断する。

#### 《使用教材(教科書)及び参考図書》

臨床工学講座医用治療機器学(医歯薬出版)

## 《授業外における学習方法》

教科書や配布資料について、適宜復習を実施する。

## 《履修に当たっての留意点》

人体の構造、生体代行装置学についての基本的な知識があると理解しやすい。

	授業の 方法			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	講義演	授業を 通じての 到達目標	臨床工学技士が実施するタスクシフト業務を中心に、臨床支援 技術学の概要を理解する。	- 新士次 - W - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1		
	<b></b>	各コマに おける 授業予定	臨床支援技術学 概論	配布資料、教科書	生体代行装置学につい ての簡単な予習する。	
第	講義	授業を 通じての 到達目標	アブレーションの概要について、対象疾患・治療法を中心に理解する。	エコーナン 次 小	2 11th (0.4th ) 4	
	演習形式	各コマに おける 授業予定	アブレーション	配布資料、教科書	心臓の構造や、心臓疾 患について予予習する。	
第	講義	授業を 通じての 到達目標	除細動を必要とする不整脈、除細動器の概要について理解す る。	エコーナー グラ 小川 「ヤレエリ	アルマ中間の	
	演習形式	各コマに おける 授業予定	除細動概論	配布資料、教科書	致死性不整脈について 予習する。	
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	消化器内視鏡の検査・治療について理解する。	エコナーンケットリー セレエリ	201/11/2017 中リテュン・イマ	
4   <sup>1</sup>	側習形式	各コマに おける 授業予定	消化器內視鏡①	配布資料、教科書	消化管疾患について予 習する。	
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	消化器内視鏡の検査・治療について理解する。	≖1 <i>→2次</i> 火! ★4.4×	前回の授業内容を復習	
5   1   1   1   1   1   1   1   1   1	<b>漢習形式</b>	各コマに おける 授業予定	消化器内視鏡②	配布資料、教科書	前凹の技業内谷を復音する。	

授業の 方法			内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第	講義	授業を 通じての 到達目標	麻酔科学についての概要を理解する。		麻酔器の構造について 予習する。	
R 6 回	演習形式	各コマにおける授業予定	麻酔学	配布資料、教科 書		
男 7 同	講義	授業を 通じての 到達目標	臨床工学技士が実施する麻酔補助業務について、麻酔器を中心に概要を理解する。	五二十二次小小 女人工小		
	演習形式	各コマに おける 授業予定	麻酔補助	配布資料、教科書	前回の授業内容を復習する。	
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	各種血液浄化について、対象疾患・実施方法を理解する。	和女次的 粉彩	生体代行装置学での、	
8	<b>側習形式</b>	各コマに おける 授業予定	血液浄化概論	配布資料、教科書	血液透析について予習 する。	
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	各種穿刺の方法・注意点について理解する。	配布資料、教科	前回の授業内容を復習	
(9 <u>U</u>	<b>個習形式</b>	各コマに おける 授業予定	穿刺対応	書	<b>削凹の佼美内谷を復省する。</b>	
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	在宅呼吸が実施される対象疾患や機器について理解する。	配布資料、教科	生体代行装置学での、	
10	<b>側習形式</b>	各コマに おける 授業予定	在宅呼吸	配 们 真 村、教 科 書	人工呼吸器について予 習する。	
第	講義	授業を 通じての 到達目標	末梢血幹細胞採取が実施される疾患と方法について理解する。	≖¬+>次小 *↓↓↓		
11 回	演習形式	各コマに おける 授業予定	末梢血幹細胞採取	配布資料、教科書	ペースメーカについて、 予習する。	
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	手術時に実施される外科内視鏡について機器を含めて理解する。	配布資料、教科	昨床医学総論での 毛	
12	個習 形式	各コマに おける 授業予定	外科内視鏡	書	臨床医学総論での、手 術について予習する。	
第	講義演	授業を 適じての 到達目標 手術支援ロボットについて、対象疾患やその実際を理解をする		配布資料、教科	前回の極業内奈む海辺	
13	<b>個習形式</b>	各コマに おける 授業予定	手術支援ロボット	書	前回の授業内容を復習する。	
第 14 回	講義演習形式	授業を 通じての 到達目標	臨床工学技士が関与する遠隔モニタリングについて理解する。	配布資料、教科	臨床医学総論での、血 液疾患について予習す る。	
		各コマに おける 授業予定	遠隔モニタリング全般	書		
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	重要事項について復習を行い、臨床支援技術学の理解を深める。	配布資料、教科	授業を通じて、各自が理	
15 回	演習形式	各コマに おける 授業予定	おける まとめ・復習		解不足な点を洗い出 す。	